

平成 28 年 8 月 1 日

SSIS 会員各位

文化活動委員会

担当：堀江洋之

皇女和宮様（静寛院宮）奉賛法要参列へのお誘い

伝統ある儀式です。日本の文化を理解する上で貴重な機会です。是非、ご家族お誘い頂きご参加ください。

音楽法要ですので、雅楽演奏・淑徳女子中高生の合唱・八木季生浄土宗大僧正の読経・迫力ある僧侶達の読経を拝聴することが出来ます。法要参列は無料ですが、法要後、宝物展示室&徳川家墓所（御霊屋）の見学・参拝（希望者）には¥1,000／人が必要です。また、参加人数を増上寺本部に連絡いたします。

幕末維新の動乱期（戊辰戦争）に、江戸の大火を未然に防いだ二人の御台所【天璋院（篤姫）と静寛院（和宮）】の努力が、新政府軍と幕府軍とが戦火を交えることなく、江戸城無血開城を成功させたのです。

増上寺に眠る皇女和宮様を讃えるため、この奉賛法要は毎年開催されています。因みに和宮 ^{ちかこ} 親子 ^{ないしんのう} 内親王は、第 120 代仁孝天皇の第 8 皇女で、第 121 代孝明天皇の異母妹であります。また明治天皇は甥にあたります。篤姫は 13 代将軍家定の、そして和宮（静寛院宮）は 14 代将軍家茂の正室です。因みに天璋院は寛永寺に眠っております。維新後もお二人の御台所は、親交を深めておられたと伝えられています。江戸城無血開城にむけて、勝海舟・西郷隆盛・山岡鉄舟らの英傑が活躍したことは、広く知られています。

記

一、日時： 10 月 2 日（日） 午後 1 時より午後 3 時まで

一、法要会場：浄土宗 大本山増上寺大殿本堂（東京都港区芝公園 4-7-35）

Tel. : 03-3443-1431・FAX:03-3432-1437

最寄り駅：JR 山手線・京浜東北線 浜松町駅寄り徒歩 10 分

都営地下鉄浅草線大門駅より徒歩 6 分

都営地下鉄三田線御成門駅より徒歩 3 分

都営地下鉄大江戸線大門駅より徒歩 6 分

一、奉賛法要：御導師 法主 八木季生 大僧正台下

一、特別講演：徳川美術館 学芸員 原史彦先生（名古屋市東区徳川町）

一、宝物展示室と徳川将軍家墓所拝観料：割引共通券¥1,000 が必要です。

一、集合場所と時間：12 時 30 分・増上寺本堂前 時間厳守

一、参加資格：法要という儀式的性格上、参列資格を中学生以上とさせていただきます。

一、SSIS 募集人員：上限 30 名（受付順）本堂内に半導体産業人協会員・「着席椅子席」を設けます。
指定区域にご着席ください。

一、見学会：講演終了後、SSIS の参加希望者のみ、増上寺境内の主な施設見学会を行います。

説明員は、増上寺職員です。但し、宝物展示室と徳川将軍家墓所(御霊屋)の入場料、¥1,000 /人(割引共通券)が必要です。入場券は SSIS 文化活動委員会で一括して購入いたします、入場料は集合時(午後 12 時 30 分ごろ)に集金いたします。

一、懇親会：午後 5 時以降 2 時間程度。参加希望者は¥5,000 をご用意ください。

1) 法要参加申し込み方法：SSIS 事務局へ FAX またはメールにて、お名前と電話番号。参列者人数を明記の上、お申し込みください。事務局 FAX：03-6457-3246、E-mail:info@ssis.or.jp

Tel:03-6457-3245

2) 募集締切日：平成 28 年 9 月 20 日(火) 必着

3) 服装：平服で結構です。この儀式は、皇女和宮様を讃える読経と音楽を取り入れた伝統ある法要です。

4) 携帯電話：堀江洋之 080-1208-3854、島亨 090-8774-9487、野澤滋為 080-5514-9213

以上

増上寺周辺略図

